

PRESS RELEASE (2025/08/21)

**アフリカ開発会議（TICAD）における公開シンポジウムの開催：
ポータブル・ヘルス・クリニックや情報技術を用いたアフリカにおける母子保健管理**

アフリカ開発会議（TICAD）は、日本政府が国連や国際機関と共催するアフリカ開発に関する国際会議です。第9回となる今年は8月に横浜で開催され、「アフリカと共に革新的な解決策を共創する」をテーマに保健や経済などの分野における連携の可能性が議論されます。

このTICADにおいて、九州大学は「ポータブル・ヘルス・クリニック（PHC）によるアフリカでの母子保健管理の飛躍 —AIとデジタルクローンの活用—」と題し、長崎大学、大阪大学、認定NP0法人ロシナンテス、グラミンコミュニケーションズとともに公開シンポジウムを開催いたします。主な内容は、ポータブル・ヘルス・クリニックや最新の情報技術を活用したアフリカにおける母子保健の向上に関する取り組みです。

ポータブル・ヘルス・クリニックとは、医療サービスへのアクセスが困難な地域や環境において、情報通信技術とオンライン診療を活用し、適切な医療提供を可能にするポータブル型のクリニックシステムです。対象とする目的に応じて、生活習慣病、母子保健、眼科診療などのモジュールがあり、これまで主にアジア諸国で展開されてきましたが、アフリカへの展開も進めています。

また、大阪大学が開発したデジタルクローン技術を組み合わせることで、医師の知識や判断を再現し、診療支援や患者教育に活用する新たな仕組みの構築も進められています。さらにアフリカ地域での研究活動に長年携わってきた長崎大学熱帯医学研究所の知見も取り入れ、現地の実情に即した運用モデルの構築を目指します。

本シンポジウムでは、様々なアクターが連携し、ニーズに基づいて進める次世代型デジタルトランスフォーメーションによる、日本とアフリカの協創の取り組みを紹介します。

開催形式は、横浜の会場において対面のみで開催となりますが、後日九州大学の公式 Youtube チャンネルにて講演の動画を公開する予定です。

【詳細情報】

日時：2025年8月22日（金）10:00-11:30

場所：パシフィコ横浜ホール D

入場料：無料（要事前申込）

定員：150名

使用言語：日本語（英語への同時通訳あり）

※参加ご希望の方は以下より事前登録をお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/aK425Be8PG>



※取材ご希望の方は、以下お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

ポータブル・ヘルス・クリニック(PHC)による アフリカでの母子保健管理の飛躍 — AIとデジタルクローンの活用 —

2025

8/22

10:00-11:30

TICAD（アフリカ開発会議）は、日本政府が国連や国際機関と共催するアフリカ開発に関する国際会議です。第9回は2025年8月20日～22日に横浜で開催され、「アフリカと共に革新的な解決策を共創する」をテーマに保健、経済などの分野で連携の可能性が議論されます。

九州大学は、アジアで実績のあるICT健診＋オンライン診療の仕組みである、ポータブル・ヘルス・クリニック（PHC）を、アフリカにおける周産期母子保健の向上にも展開しています。また、大阪大学が開発したデジタルクローン技術を活用することで、医師の知識や判断を再現し、診療や患者教育を支援する新たな仕組みの構築も進んでいます。

本シンポジウムでは、九州大学、NP0法人ロシナンテス、長崎大学、大阪大学、バングラデシュのグラミンコミュニケーションズの連携によるニーズに基づいた、日本とアフリカの次世代型DX協創を紹介します。



日時 2025年8月22日（金）10:00～11:30

場所 パシフィコ横浜 ホールD（S-03）

参加方法 QRコードより事前にお申し込みください
参加は対面のみです（後日、YouTube配信予定）

プログラム 主言語：日本語（日英同時通訳あり）

司会進行：九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 教授 菊地君与

1. 開会挨拶 九州大学 総長 石橋達朗
 2. 来賓挨拶 衆議院議員／前外務大臣 上川陽子氏
 3. 研究・活動報告
 - ・ アフリカにおけるポータブル・ヘルス・クリニックの展開
九州大学 医学研究院 教授 中島直樹
 - ・ ポータブル医療デバイスの精度における信頼性
九州大学 データ駆動イノベーション推進本部 特任准教授 イスラム ラフィクル
 4. パネルディスカッション
 - ・ NP0法人ロシナンテス 理事長／九州大学・長崎大学 客員教授 川原尚行
 - ・ 長崎大学 熱帯医学研究所 教授 金子聰
 - ・ 大阪大学大学院 人間科学研究科 特任教授 伊藤庸一郎
 5. アクションプラン
 6. 来賓挨拶、閉会 前厚生労働大臣 武見敬三氏、衆議院議員 逢沢一郎氏
- 【主催】九州大学、長崎大学、大阪大学、NP0法人ロシナンテス、グラミンコミュニケーションズ
 【協力】九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構
 データ駆動イノベーション推進本部 健康医療DX推進部門
 【問合】九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター ticad9@med.kyushu-u.ac.jp



参加申込





Advancements in Maternal Child Health Management in Africa through Portable Health Clinic (PHC) - Leveraging AI and Digital Clone Technologies -

Tokyo International Conference on African Development (TICAD) is a major global conference on African development co-hosted by the Government of Japan, the United Nations, and other international partners. The 9th TICAD will be held in Yokohama in August 2025, focusing on "Co-creating innovative solutions with Africa" to discuss collaboration in health, economy, and other key areas.

**Aug 22,
2025
10:00-11:30**

Kyushu University is expanding its Portable Health Clinic (PHC), a proven system of ICT-based health checkups and online consultations in Asia, to improve perinatal maternal and child health in Africa. Furthermore, by leveraging digital clone technology developed by Osaka University, we are building a new framework to support medical consultations and patient education by replicating the knowledge and judgment of expert physicians.

This symposium will introduce a next-generation partnership between Japan and Africa. We will showcase how our collaboration with NPO Rocinantes, Nagasaki University, Osaka University, and Grameen Communications brings together Japanese technology and African field expertise to develop innovative digital solutions tailored to local needs.



Date August 22, 2025, 10:00-11:30 AM

Venue PACIFICO Yokohama, Hall D (S-03)

Format In-person only. Please scan the QR code right below to register in advance.

A recording will be available on Kyushu University homepage via YouTube later.

Register



Program

Language: Japanese (Simultaneous English interpretation available)

MC: Dr. Kimiyo Kikuchi, Professor, Kyushu University

- 1. Opening Remarks:** Dr. Tatsuro Ishibashi, President, Kyushu University
- 2. Remarks from Our Honored Guest:** Ms. Yoko Kamikawa, Former Minister for Foreign Affairs
- 3. Research & Activity Reports**

The Expansion of the Portable Health Clinic in Africa

Dr. Naoki Nakashima, Professor, Kyushu University

Accuracy and Reliability Studies of Portable Medical Devices for Telehealth Services

Dr. Rafiqul Islam, Research Associate Professor, Kyushu University

3. Panel Discussion, Action Plan

Dr. Naoyuki Kawahara, Director, NPO Rocinantes; Visiting Professor, Kyushu Univ. and Nagasaki Univ.

Dr. Satoshi Kaneko, Professor, Nagasaki University

Dr. Yoichiro Ito, Specially Appointed Professor, Osaka University

4. Guest Speech: Mr. Keizo Takemi, Former Minister of Health, Labour and Welfare

Mr. Ichiro Aisawa, Member of the House of Representatives



Organized by: Kyushu University, Nagasaki University, Osaka University, NPO Rocinantes, Grameen Communications

In cooperation with: Kyushu University Institute for Asian and Oceanian Studies (Q-AOS), Division of Healthcare Digital Transformation

Contact: Medical Information Center, Kyushu University Hospital | ticad9@med.kyushu-u.ac.jp